

2 行政コスト計算書

1年間の行政コストのうち、資産形成以外の行政サービスに、どのようなコストがかかったか、また行政サービスに対して、使用料や手数料などの受益者負担がどの程度あったかを表した表です。

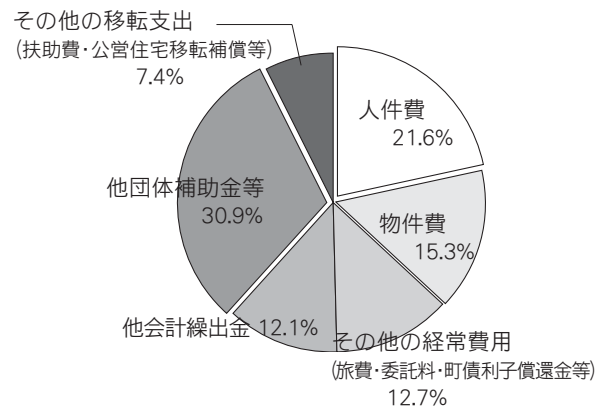
平成24年度の行政コストは総額で、52億2,093万1千円。その対価として町民などが負担した使用料や手数料などの経常収益は、2億6,597万3千円でした。総行政コストから経常収益を引いた純行政コストは、49億5,495万8千円となり、このコスト(不足分)は、町税や地方交付税などの一般財源や、国や道からの補助金などで賄っています。

(単位：千円)

| | 23年度 | 24年度 | 増減額 |
|--------------------------------|------------------|------------------|----------------|
| ①総行政コスト | 4,786,927 | 5,220,931 | 434,004 |
| 1.人にかかるコスト (人件費、退職給付費用) | 1,083,935 | 1,126,996 | 43,061 |
| 2.物にかかるコスト (維持補修、減価償却費など) | 698,745 | 801,073 | 102,328 |
| 3.業務にかかるコスト (委託料、公債費利子など) | 714,714 | 663,671 | △51,043 |
| 4.移転支出的なコスト (補助金・社会保障給付費など) | 2,289,533 | 2,629,191 | 339,658 |
| ②経常収益 | 285,116 | 265,973 | △19,143 |
| 1.使用料・手数料など | 285,116 | 265,973 | △19,143 |
| 純行政コスト | 4,501,811 | 4,954,958 | 453,147 |

※各科目の端数処理により内訳と合計値が一致しない欄があります。

■総行政コストの内訳



3 純資産変動計算書

バランスシートの純資産の1年間の増減を表した表です。保有していた資産の減価償却により資産価値が減少しましたが、資産形成に一定の投資を行ったので、純資産の残高は最終的に6億3,482万8千円減少しています。

(単位：千円)

| | 23年度 | 24年度 | 増減額 |
|------------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 年度当初純資産残高 | 18,786,699 | 18,827,178 | 40,479 |
| ①財源変動額 | 277,283 | 167,402 | △109,881 |
| 1.財源の調達 (町税、補助金など) | 5,599,074 | 6,066,791 | 467,717 |
| 2.財源の使途 (純経常費用など) | △5,321,791 | △5,899,389 | △577,598 |
| ②資産形成充当財源変動額 | △236,804 | △802,230 | △565,426 |
| 1.固定資産の変動 (減価償却費など) | △605,090 | △484,692 | 120,398 |
| 2.その他の増減 (町債の増減など) | 368,286 | △317,538 | △685,824 |
| 変動額合計 | 40,479 | △634,828 | △675,307 |
| 年度末 純資産残高 | 18,827,178 | 18,192,350 | △634,828 |

👁️ 「財務4表」から見える羽幌町の財政的課題

「バランスシート(貸借対照表)」を見ると、事業用資産104億2千7百万円、インフラ資産120億5千7百万円と羽幌町は多額の資産を保有していることがわかります。しかし、これらの資産を維持管理する経費は「行政コスト計算書」の人・業務にかかるコストに含まれ、様々な削減に努めていますが固定的な経費として財政負担は重くなっています。

また、経年劣化による資産価値の低下や公共施設などの老朽化が進んでおり、今後、改修や解体、建替えなど、多額の更新費用の発生が見込まれることが、当面の大きな課題となっています。

4 資金収支計算書

1年間の資金の流れを表した表です。平成24年度は、地方債返済などの財務的収支や固定資産形成などの資本的収支の赤字分が経常的収支の黒字分を上回ったため、資金の残高は1,731万9千円の減少となっています。

(単位：千円)

| | 23年度 | 24年度 | 増減額 |
|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| 年度当初資金残高 | 285,473 | 196,645 | △88,828 |
| 1.経常的収支 | 795,352 | 813,606 | 18,254 |
| 2.資本的収支 | △397,516 | △469,739 | △72,223 |
| 3.財務的収支 | △486,664 | △361,186 | 125,478 |
| 資金収支額合計 | △88,828 | △17,319 | 71,509 |
| 年度末 資金残高 | 196,645 | 179,326 | △17,319 |

※各科目の端数処理により内訳と合計値が一致しない欄があります。

👁️ 新公会計制度から見る 羽幌町の財政状況

羽幌町では、平成24年度決算から、国が示した「新地方公会計制度」に基づく「財務書類4表」を作成し公表します。

1 バランスシート(貸借対照表)

バランスシート(貸借対照表)とは、民間企業で一般的に用いられている「企業の財政状態」を表した表です。町が住民サービスを提供するために保有する資産(土地・建物・基金など)がどれだけあって、その資産を形成するために今までどのような財源(負債・補助金など)で賄ってきたのかを表しています。

| 用語解説 | 【資産】 | 【負債】 | 【純資産】 |
|------|---|-------------------------------|--|
| | 土地、学校、公園、道路などの財産や、投資、基金など、これまで積み上げてきた資産 | 町債(借金)や退職手当見込額など、将来世代の負担となるもの | 過去の世代で形成した財産や、国や道からの補助金など将来返済しなくても良い財産 |

平成25年3月31日(平成24年度末)現在 (単位：千円)

| 資産 100% | 23年度 | 24年度 | 増減額 | 負債 31% | 23年度 | 24年度 | 増減額 |
|--------------------------|-------------------|-------------------|-----------------|----------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| ① 公共資産 | 23,566,701 | 22,485,402 | △1,081,299 | ① 固定負債 | 7,672,800 | 7,427,824 | △244,976 |
| 1.事業用資産 (学校、福祉施設など) | 12,070,274 | 10,427,983 | △1,642,291 | 1.町債 | 5,816,286 | 5,570,713 | △245,573 |
| 2.インフラ資産 (道路、河川、港湾など) | 11,496,427 | 12,057,419 | 560,992 | 2.退職手当引当金 | 1,841,387 | 1,842,377 | 990 |
| ② 投資等 | 3,404,358 | 3,593,550 | 189,192 | 3.その他 | 15,127 | 14,734 | △393 |
| 1.投資及び出資金 | 150,838 | 150,838 | 0 | ② 流動負債 | 795,043 | 778,283 | △16,760 |
| 2.基金など | 3,253,520 | 3,442,712 | 189,192 | 1.翌年度償還予定町債 | 715,924 | 701,323 | △14,601 |
| ③ 流動資産 | 323,962 | 319,505 | △4,457 | 2.賞与引当金 | 50,010 | 48,319 | △1,691 |
| 1.資金 | 196,645 | 179,326 | △17,319 | 3.預かり金(保管金等) | 29,109 | 28,641 | △468 |
| 2.有価証券 | 41,480 | 41,480 | 0 | 負債合計(a) | 8,467,843 | 8,206,107 | △261,736 |
| 3.未収金など | 85,837 | 98,699 | 12,862 | 純資産 69% | 23年度 | 24年度 | 増減額 |
| 資産合計 | 27,295,021 | 26,398,457 | △896,564 | 1.国・道補助金等 | 63,271 | 89,978 | 26,707 |
| | | | | 2.一般財源等 | 18,763,907 | 18,102,372 | △661,535 |
| | | | | 純資産合計(b) | 18,827,178 | 18,192,350 | △634,828 |
| | | | | 負債・純資産合計(a+b) | 27,295,021 | 26,398,457 | △896,564 |

※ 会計の範囲 今回の公表の対象は一般会計のみです。今後、段階的に対象とする会計を拡大しすべての会計を公表する予定です。

平成24年度末現在で羽幌町が保有する資産の合計は、263億9千8百万円で、これは過去から現在までの間に形成した資産の合計額を表しています。そのうち、純資産は181億9千2百万円(68.9%)で、過去の世代や国・道の負担で既に支払いが済んでいます。負債は82億6百万円(31.1%)。将来世代が負担していくことになります。

資産のうち、学校や福祉施設などの事業用資産は39.5%で、道路や河川などのインフラ資産は45.7%です。また、金融資産は資産の14.8%で、基金などが主なものとなっています。

👁️ 町民一人あたりにすると・・・

| | | | | | |
|----|-----------------------|---|-----|-----------------------|---|
| 資産 | 339万4千円 (前年比1.3%減) | ⇔ | 負債 | 105万5千円 (前年比1.1%減) | 他市町村の参考値は、資産が100~500万円の間、負債が30~200万円の間ですから、羽幌町は、どちらも平均的な水準にあると言えます。 |
| | | | 純資産 | 233万9千円 (前年比1.4%減) | |

※ 平成25年3月末住民基本台帳人口7,777人より算出